

新潟大学大学院医学歯科総合研究科との共同研究

新感覚! 効果が目に見えるソフトタッチ舌ブラシ。

新潟大学大学院医歯総合研究科

歯学博士 井上 誠 教授

舌苔(ぜったい)とは食物の残りかすやはがれた舌の細胞、口腔内(口の中)細菌とその代謝産物から構成される舌の苔(コケ)のようなもので、健康な人にも付着しており、取り出すと悪臭がします。

この舌苔は、高齢者になるほど増える傾向があります。だ液の出る量の少ない人は口中が乾燥しやすい状態を作り、多くの細菌の繁殖を助けています。このように舌苔の増加はお口の健康状態を損なうだけではありません。高齢者の死亡原因の第一位にもあげられる肺炎の原因の一端を担っているのは、実は口腔内の細菌と言われています。つまり、普段から口の中を清潔に保っていれば口臭だけでなく恐ろしい肺炎や口の中の不衛生による多くの病気も予防できると言う事になります。

また、舌の表面には食べ物の味を感じ取るための味覚センサーがあります。舌苔の付着によってこれらのセンサーの働きも損なわれますから、舌苔の多い人は味を感じにくい味覚障害になる危険も増すことになります。

新潟大学医歯学総合病院では、要介護高齢者のみならず、多くの患者さまに対して舌ケアの重要性をお話し、口腔(口の中)ケアの一環としての舌みがきを実践指導しています。



口臭が気になったら

ガムや口臭スプレーなどは一時しぐにすぎません。

口臭の主な原因の80%以上は舌苔(ぜったい)のよごれと言われています。舌苔をきれいに除去することができれば、口臭を削減することができます。

W-1は、ソフトな素材にこだわり実証実験に基づき開発されました。

柔らかく舌にあたり食べカスや舌苔を、からめ取ります。食べカスや舌苔(ぜったい)が舌ブラシに付着しますので、目で効果を確認することができます。



Q & A

●舌苔(ぜったい)とは

舌苔とは食物の残りかすや、剥離した舌の細胞、口腔内細菌とその代謝産物から構成される文字通り舌の苔のようなもので、健康な人にも付着しており、取り出すと悪臭がします。この舌苔は、高齢者になるほど増える傾向があります。普段から舌苔を清潔に保っていれば、口臭だけではなく多くの疾患も予防できるということです。

●なぜ舌を磨く必要があるのか?

口腔内の3分の2の細菌は、舌の表面にあります。米国ハーフ大学医学学院の最新レポートによると、人間の口腔内には数百種類の細菌があり、5千億から2兆個の細菌が存在するとあります。口臭の原因の多くに舌苔が上げられるのは、こうした細菌が舌苔を温床にしているからと言えるからです。

●なぜ歯ブラシで舌を磨いては駄目なのか?

歯ブラシや、刺激の強い機材で舌を磨くと、舌のきめを粗くし、痛めるため出血・腫れたりとかえって舌苔が厚くなり、口臭がひどくなる恐れがあるからです。

取扱い店



商品 内容	商品 番 号	カラ- (色)
舌ブラシW-1 (1本)	W 1 - A - B	ブルー
	W 1 - A - G	グリーン
	W 1 - A - O	オレンジ
	W 1 - A - P	ピンク
舌ブラシW-1 (2本セット)	W 1 - A 2	4色のカラ-からお選び下さい。
舌ブラシW-1 (4本セット)	W 1 - A 4	4色のカラ-からお選び下さい。
舌ブラシW-1 (8本セット)	W 1 - A 8	4色のカラ-からお選び下さい。